

漢字の便利さと落とし穴

——中国語学習における漢字の誤り——

黄 冬 柏

1. はじめに

毎年の11月になると、財団法人日本漢字能力検定協会により、その年の世相を表す漢字一字の公募が行われ、その中で最も応募数の多かった漢字が「今年の漢字」として、12月12日の「漢字の日」に京都府京都市東山区の清水寺で発表される。ちなみに、2007年「今年の漢字」は「偽」であったが、今年はどうな漢字が選ばれるかが気になる。

漢字は言うまでもなく古代中国に発生し、中国語を表記するための伝統的な文字であり、世界屈指の歴史を持つ文字である。¹⁾また、古代中国から日本や朝鮮・ベトナムなど、いわゆる漢字文化圏へ伝えられ、現在も、中国・日本・韓国・シンガポールなどで、文字表記の手段として用いられており、世界で使用人口が一番多い文字でもある。²⁾しかし、各国政府の政策で、漢字を簡略化したり使用の制限などを行ったりしたため、現在では、これらの国で完全に文字体系を共有しているわけではない。

中国語を学習しようとする日本人学生の中には、日本語と同じ漢字を使用しているので、簡単に中国語がマスターできると甘く考えている者も少なくない。確かに、日本語を表記する文字として漢字の知識を持っている日本人にとって、数ある外国語の中で中国語ほど入門しやすく親しみの持てる言葉はない。「同じく漢字を使う」という点については、中国語は日本人に「優しい外国語」であると言えるが、それを「同じ漢字を使う」と認識してしまえば、中国語に対して間違った先入観を持つことになる。同じ漢字を使っている、日中の漢字は形や意味・用法が違うことが意外と多い。それが思わぬ誤解を招いたり、落とし穴になったりしている。

本稿では、中国語の漢字とその構造、および日中漢字の異同等を確認しながら、中国語学習における漢字の誤りについて、筆者のこれまで大学の教壇で中国語の授業を担当してきた経験に基づいて具体的に考察してみたい。

2. 中国語の漢字とその構造

2.1. 漢字の数

漢字の総数を考えるための目安になるのは、大きな字典に収められている文字数だが、世界最多の収録字数を誇る『漢語大字典』(全8巻、漢語大字典編輯委員会、湖北辞書出版社、1986年)には、約5万6000字の漢字が収められている(『漢語大字典』「前言」による)。だが、この字典に収録する字の大半は日常的に使うことはない。日本で出版されている中型の中国語辞典には平均1万字前後の漢字が収められている。例えば、筆者の手元にある『中日辞典』(小学館、2001年)には約1万3000字を収めており、『クラウン中日辞典』(三省堂、2001年)には約1万1500字を収録している。それでも初級や中級レベルの学習者には十分すぎる数である。

1988年に公布された『現代漢語常用字表⁹⁾』には、「常用字」(2500字)と、「次常用字」(1000字)に分かれて選定されている。中国の小学校では「常用字」2500字、中学校では「次常用字」1000字を学習することになっている。『現代漢語常用字表』の「序文」によれば、現在発行されている新聞や雑誌から抽出された200万字の資料を調査したところ、「常用字」2500字で97.97%、「次常用字」1000字で1.51%、あわせて99.48%をカバーできることがわかった。

一方、日本の「常用漢字表」(昭和56年10月1日内閣告示第1号)は、「法令・公用文書・新聞・雑誌・放送等、一般の社会生活で用いる場合の、効率的で共通性の高い漢字を収め、分かりやすく通じやすい文章を書き表すための漢字使用の目安」(「前文」による)として定められたものだが、そこには1945字が収められている。中国語の「常用字」の字数は、日本語の「常用漢字」の約1.3倍であるが、この「常用字」2500字のうちの約60%は、日本で用いる漢字と同じ字体である。ということは、日本人の中国語学習者が中国語の「常用字」として新たに覚えなければならない字は、残りの40%、つまりおよそ1000文字ということになる。

2.2. 簡体字

その「新たに覚えなければならない」1000個の常用字の大半は「簡体字」である。現在、中国大陆をはじめ、香港や澳門などで使われているのは、「簡体字」(中国語では、「简化字」と呼ばれる中国特有の簡略化された漢字である。例えば、「漢語」の簡体字は「汉语」である。この「簡体字」は、1956年に公布されたもので、すでに52年の歳月が経っている。古典の印刷や特別な用途を除いては、新聞や雑誌、学校の教科書や一般の書物など、社会生活の中ではこの「簡体字」を使うことが義務づけられている。台湾では、まだ「繁体字」(中国語では、「繁体字」、すなわち旧字のこと)が使われているが、中国大陆では「繁体字」を読んだり書いたりするのでできる若者は少なくなりつつである。

現在、正規の簡体字として認定されているのは『簡化字総表¹⁰⁾』に収められている2238字である。この2238の簡体字は、何をどう「簡略化」したのか、その字形や構造について簡単に紹介

しておこう。

2.3. 簡略化の仕組み

旧字体から簡体字を生み出すために採られた簡略化の方法は、大まかに分けて次の八つがある。

- (1) 偏旁を簡単な形に取り替える。偏や旁を簡単にして画数を減らす。これは比較的容易に繁体字を類推できる。例えば、

繁体字： 記 統 銅 場 檢 劉 漢 趙

簡体字： 记 统 铜 场 检 刘 汉 赵

- (2) 旧字体の一部だけを使う。複雑な構造のうち特徴的な部分だけを残す。例えば、

繁体字： 飛 開 麗 離 競 類 務 鄉

簡体字： 飞 开 丽 离 竞 类 务 乡

- (3) 旧字体の草書体や行書体を楷書化して利用する。もともと簡略体として生まれた草書や行書の字形での曲線を直線化する。例えば、

繁体字： 書 發 門 師 樂 圖 爲 車

簡体字： 书 发 门 师 乐 图 为 车

- (4) 同音字で代替する。字形を簡略化するかわりに、同じ発音で構造の簡単な漢字をそのまま置き換える。例えば、

繁体字： 麵 鬱 裏 機 穀 後 雲

簡体字： 面 郁 里 机 谷 后 云

- (5) 古くからある異体字を利用する。以前から使われていた簡単な異体字に置き換える。例えば、

繁体字： 個 禮 從 無 雙 辭 聖 爾

簡体字： 个 礼 从 无 双 辞 圣 尔

- (6) 旧字体の特徴や輪郭を残しながら新字を造る。全体の輪郭は残し、複雑な部分だけを「又」や「夕」などの単純な記号に置き換える。例えば、

繁体字： 難 對 羅 時 鳥 盧 雜 應

簡体字： 难 对 罗 时 鸟 卢 杂 应

- (7) 形声文字の原理により複雑な部分を同音の簡単な文字に置き換える。構造が簡単な別字を使って、発音によって旧字を表す。例えば、

繁体字： 華 鐘 遷 勝 響 藝 憲 進

簡体字： 华 钟 迁 胜 响 艺 宪 进

- (8) 会意文字の原理により新字を造る。簡単な構造の漢字を二つ以上組み合わせ、それぞれの意味を総合化することで旧字の意味を表す。例えば、

繁体字： 塵 筆 孫 陰 陽

簡体字： 尘(小+土) 笔(竹+毛) 孙(子+小) 阴(陰左側+月) 阳(陽左側+日)

簡体字は見慣れないとは言え、部分部分はどれもみな私たちのよく見知った漢字の一部分であるから、全く歯が立たないというものではない。もとより画数の少ないものばかりだから、日本語漢字の字体との差が顕著なものほど、かえって印象深く、覚えやすいということもある。むしろ、本当に厄介なのは、日本の漢字と似ていて違うものである。例えば、

日本語： 歩 変 宮 辺 器 画

中国語： 步 变 官 边 器 画

というように、全体的には日本語漢字とよく似ていて、ほんの一部分だけが異なっているという類の字が意外に多いことである。微細な差異を見落とさないよう注意してほしいものである。

3. 日中漢字語の異同

さて、常用漢字と簡体字の字形の差違を乗り越えれば安心かということ、そうではない。同じ漢字を使っているからと言って、その文字が日本語でも中国語でも同じ意味を表すとは限らないからだ。以下に同字同義語と同字異義語の例をそれぞれ挙げる。なお、中国語の方は簡体字で表記したが、対応する日本語の漢字と同じ文字である。

3. 1. 同字同義語：同じ漢字を使い意味もほとんど同じもの。例えば、

中国語	→	日本語
文化		文化
政治		政治
宗教		宗教
学校		学校

そのほか、数を表す「一、二、三…」や、動物や植物の名前、そして科学技術や学術用語など、その例は無数にある。これらは昔に中国から日本に伝わって、その後日中両国で意味が変わらなかったものである。日本語で使われる漢字語彙のうち、こういった単語は多数あって、日本人にとってつきあいやすいから、「中国語は読めないけれども意味はわかる」という認識が広まってしまうことになる。

なお、同字同義語の中には日本で創られた漢字熟語が中国に輸出されたものもある。例えば、

日本語	→	中国語
社会		社会
哲学		哲学
自由		自由
革命		革命

これらの語彙は、いわば中国語になった日本語である。日本では明治維新以後、欧米の科学

技術や政治・経済および社会制度などに関する書籍が大量に翻訳された。その際、漢字を使い新しい語を創造した。折しも中国は清朝末期にあたり、多くの留学生を日本に派遣し、日本を通じて西洋の進んだ科学技術などを学ぶことに熱心であった。留学生は日本語を学び、これらの新漢語を中国へもたらした。従って、これらの新漢語は、近代の学問分野や社会制度、経済などに関するものが多いわけである。

3.2. 同字異義語：同じ漢字を使いながら意味がかなり異なるもの⁹⁵。例えば、

中国語	日本語	中国語の意味
爱人	愛人	配偶者
大丈夫	大丈夫	立派な男子
汤(湯)	湯	スープ
走	走	歩く、行く
妻子	妻子	妻
料理	料理	処理する・切り盛りする
高校	高校	大学レベルの学校の総称
汽车	汽車	自動車
经理	經理	支配人・マネージャ
老婆	老婆	女房、妻
丈夫	丈夫	亭主
娘	娘	お母さん
手紙	手紙	トイレット・ペーパー
顔色	顔色	色
勉強	勉強	無理する
麻雀	麻雀	スズメ
大家	大家	みんな・みなさん
便宜	便宜	(値段が) 安い
新闻	新聞	ニュース

中でも、“爱人”は日本人がぎょっとする中国語の最たるものであるが、この語の由来は新しく、新中国成立の折りに、旧社会の男尊女卑の色濃い言葉を捨てて、新社会にふさわしい新語を創作したものである。「立派な男子」を意味する“大丈夫”が、「つつがない」意味に変わったのは日本語における語義変化だが、一方で日本語が古代中国語の意味を残し、中国語が語義変化してしまったものもある。例えば、“汤”（湯）は現代中国語では「スープ」のことだが、古代の中国では確かに「お湯」や「温泉」の意味として使われていた。“走”は今では「歩く、その場を離れどこかへ行く」という意味だが、古代漢語ではやはり「はしる」という意味であった。

日本語の「妻子」は妻と子どもの両方を指すが、中国語の“妻子”は妻だけであり、“子”は単なる接尾語でしかない。中国語の“料理”は、“料理家务”“料理后事”のように使われ、前者は「家事を切り盛りする」、後者は「葬式を執り行う」、すなわち「物事を処理する」という意味である。日本語においても、最初は「国政を料理する」「敵を料理する」のように「物事をうまく処理する」という意味で使われていたが、今は「食べ物」という意味が主になった。ちなみに、最近の上海では、「日本料理」という看板を掛かっている店が増えてきた。それは日本語と同じく「料理」の意味で使われている。

この同字異義語は日本人学習者の間違いを引き起こしやすい。たとえば中国語で“高校”と書いてあった場合、日本人はそれが大学を指すことになかなか気付きにくい。また反対に、「汽車」と言おうとして“火车”と言うべきところを間違って“汽车”としてしまい、意思の不疎通を招くという事態もよく見られる。

日中両国の文化交流において、漢字が果たしてきた架け橋としての役割は大きい、長い歴史の中での変遷や地理的隔絶による相違も大きい。従って、中国の漢字はあくまで中国語という言語を表記するためのものであり、日本語を表記するための日本の漢字とは別物であるとの認識を持たなければならない。

4. 書き間違いやすい漢字

先に、「本当に厄介なのは、日本の漢字と似ていて違うものである。」と述べた。次に、実際にその例を見てみよう。説明の便宜上五つに分類して述べる。

4. 1. 中国語の漢字が日本語の漢字より一画少ないもの。

(中)：況 步 对 单 冲 决 凉 减 吕 宫 厅 浅 残 带

(日)：況 步 对 单 冲 决 凉 减 吕 宫 厅 浅 残 带

中国の簡体字も、日本の当用漢字（今の常用漢字の祖型で、最初に制定された省略字形。）も、ともに一画でも画数を減らすことに重きを置いたため、省略のための省略もまま見受けられる。中国語の“况”などはその例である。一方、日本語の「步」は、逆に一画付加された例である。恐らく書く時のバランスに配慮した結果ではないか。

4. 2. 中国語の漢字が日本語の漢字より一画多いもの。

(中)：突 德 压 拔 臭 器 收 隆 微 喝 黑 强 每 海

(日)：突 德 压 拔 臭 器 収 隆 微 喝 黒 強 毎 海

こちらは日本語で一画減らした例が多く、「突」や「徳」など、やはり省略のための省略が多い。一方、“压”と「压」の違いは、ともに簡略字であり、省略法が互いに少し異なったものである。

4. 3. 日中の漢字は二画以上が違うもの。

(中): 魚 漁 魯 惠 穂 桌 钱

(日): 魚 漁 魯 惠 穂 卓 錢

先の(4.1)(4.2)と基本は同じだが、更に省略した画数が多いものである。「魚」と「惠」が省略しない本来の形である。省略した画数が多い分、省略のための省略という印象は受けない。

4. 4. 同じ形に見えるが、中国語の漢字が日本語の漢字の二画を一画で書くことで画数を減らしているもの。(〈 〉中の数字は画数)

(中): 以〈4〉 瓦〈4〉 叫〈5〉 卑〈8〉 修〈9〉 鬼〈9〉 差〈9〉 象〈11〉

(日): 以〈5〉 瓦〈5〉 叫〈6〉 卑〈9〉 修〈10〉 鬼〈10〉 差〈10〉 象〈12〉

中国語の漢字“以”の第一画は「折れ」であり、「瓦」の第二画も「折れ」であり、「叫」の第四画も「折れ」である。“卑”の第六画は「左はらい」であり、「白」を貫き第七画の「横棒」に達する。“修”の第五画は「折れ」である。“鬼”の第六画は「縦棒」ではなく「左はらい」であり、「白」を貫く。“差”も同じように、真ん中の縦棒とその左下の斜め線が融合して一画になっている。これもまた一画を減らすことが目的であり、一見同じように見えるため、とりわけ日本人学生が間違いやすい罪作りの改変である。しかも画数を数え間違えることで、辞書すら引けないということにもなりかねない。学習者には同情するが、正確に覚えてほしい。

4. 5. 画数が同じで全体の字形も近いが、わずかな違いがあるもの。

(1) 日本語の漢字「今」・「戸」・「低」などの「横棒」は、中国語の漢字では“今”、“戸”、“低”などのように「点」になっている。

(中): 今 含 念 琴 戸 芦 房 扁 炉 低 抵 邸 底

(日): 今 含 念 琴 戸 芦 房 扁 炉 低 抵 邸 底

(2) 日本語の漢字「称」の第七画は「横棒」であるが、中国語の漢字“称”は「横かぎ」である。「团」の第五画は「点」であるが、“团”は「左はらい」である。“所”の第一画は「横棒」ではなく「左はらい」である。“巢”の第一、二、三画はすべて「折れ」である。“处”の第五画は「点」で第四画「縦棒」と相接する構造をとる。“判”の第五画は「縦棒」ではなく「左はらい」である。“置”の最後一画は「横棒」である。

(中): 称 团 所 巢 处 判 置

(日): 称 团 所 巢 处 判 置

(3) 日本語の漢字では交差するが、中国語の漢字では交差しないもの。

(中): 与 写 丑 羞 径 经 忍 画 鼻

(日): 与 写 丑 羞 径 経 忍 画 鼻

(4) 日本語の漢字では交差しないが、中国語の漢字では交差するもの。

(中)：辺 化 花 灰 別 角 解 触 蟹 害 割 唐 勤

(日)：辺 化 花 灰 別 角 解 触 蟹 害 割 唐 勤

(5) 日中の漢字はともに交差していながらも方向の異なるもの。また、筆画の接触到に違いのあるもの。

(中)：舍 具 俱 真 慎 包 抱 胞 港

(日)：舍 具 俱 真 慎 包 抱 胞 港

これらの違いのほとんどは、言わば「書き癖」のレベルの違いであり、意図的に生じた違いではないが、やはり日本人にとって間違いやすいので、最初にその字に触れた時に、細部までよく見る必要がある。

以上見てきたように、日本と中国の漢字の字形は、違いがあるものが多い。しかし、同じ漢字文化圏で共通の漢字もある、ということに甘えてか、中国語の漢字の習得はたやすいと思っ込んでいる者は多い。日本人学習者・中国語教師のいずれにおいてもそうである。そのためか、従来中国語教育においては発音能力の育成にばかり力が注がれていたように思う。確かに中国語の発音は難しく、初級において繰り返し練習する必要があることは否定しないが、それと同じくらい漢字の字形に対する繰り返し練習も大切であると筆者は主張するのである。

5. おわりに

よく言われるように、漢字は形・音・義の三者を備えた「表意文字」である。漢字を正確に理解するためには、字形・発音・意味の三要素のうち、一つも欠けではいけない。そこで、中国語学習における漢字の書き間違いを防ぐために、以下の教学方法を講じるべきではないかと考える。

まずは、間違いやすい漢字の部首や筆画を整理してまとめ、典型的な誤りを分析することを通して、学生に正確な書き方を教える。

また、日中の漢字の中に似ていて違うものを徹底的に比較対照して、特に学生の見落とししやすい微細な差違を示して、画数や筆画の違いまで丁寧に教える。

さらに、日中の同字異義語、繁体字・簡体字および日本語の常用漢字の区別、古代中国語と現代中国語の違いなどを指摘して、中国語の表記に対する意識を高めると効果的である。

日本人の学生にとって、中国語は言うまでもなく外国語である。同じく漢字を使っているからといって、まったく「同じ漢字」ではないので、発音の難しさを加えて、決して中国語を習得することは、他の外国語よりも格段にやさしいというものではない。しかるに、中国語が簡単にマスターできると甘く考える学生の中には、日中両国の漢字の相違という落とし穴にはまりこんでしまい、中国語の学習にうまく進めないケースが多い。本稿で示した教授法は、そうした学生を救い出すことができる新たな方法となるに違いない。

[注]

- (1) 郭沫若の考察によれば、漢字の歴史は五・六千年前に遡ることができる。詳しくは「古代文字之辯証的發展」(『考古学報』、1972年第1期)参照。また、漢字の起源・構成をはじめ、漢字の諸相については、貝塚茂樹・小川環樹『中国の漢字』(中央公論社、1981年)に詳しい。
- (2) 国連人口基金『世界人口白書2007』によれば、世界人口の1位は中国(13億3千万人)、10位は日本(1億3千万人)である。中国と日本の人口だけで、すでにラテンアルファベットを使う人口を超えている。
- (3) 中華人民共和国国家語言文字工作委员会漢字処『現代漢語常用字表』、語文出版社(北京)、1988年
- (4) 中華人民共和国国家語言文字工作委员会漢字処『簡化字総表』、語文出版社、1986年
- (5) 張麟声氏は「同形異義語」を約130選び出して解説した。(『日中ことばの漢ちがい』、くろしお出版、2004年)

[主要参考文献と検索サイト]

- 奥水優『中国語の教え方・学び方』(日本大学文理学部、2005年)
- 阿辻哲次『近くて遠い中国語』(中央公論新社、2007年)
- 木村英樹『中国語 はじめての一步』(筑摩書房、1996年)
- http://www.kanken.or.jp/ (財団法人日本漢字能力検定協会)
- http://ci.nii.ac.jp/ (国立情報学研究所)

付録：「字形に注意の必要な単語一覧」

この「字形に注意の必要な単語一覧」は、筆者が使用している中国語の教科書に収録する語彙のうち、間違いやすい中国語の漢字と、対応する日本語の漢字とを並べてまとめたものである。なお、(中)は中国語の漢字、(日)は日本語の漢字を指す。

一、『やさしい中国語10課』(芦益平監修・黄冬柏著、中国書店、2008年3月)

- 発音編：(中) 马 骂 饺 谢 课 喝 纸 词 海 杂志 爱 丽 门 爷 乐 烟 贵
(日) 馬 罵 餃 謝 課 喝 紙 詞 海 雜誌 愛 麗 門 爺 樂 煙 貴
(中) 丰 樱 阳 天 页 运动 买 对 系 见
(日) 豐 桜 陽 天 頁 運動 買 对 係 見
- 第1課：(中) 贵 请 问 叫 欢 谢 认识 兴 见 关 习 汉语 坐
(日) 貴 請 問 叫 歡 謝 認識 興 見 関 習 漢語 座
- 第2課：(中) 老师 韩国 美国 对 铃木 张 海德
(日) 先生 韓國 米國 对 鈴木 張 海德
- 第3課：(中) 每天 几 今天 星期 觉 电话号码 所 饭 读书 报 买 东 视
(日) 毎日 幾 今日 曜日 覺 電話 番号 所 飯 読 書 報 買 東 視
- 第4課：(中) 福冈 公司 主妇 岁 图书馆 年纪 职员 护 务
(日) 福岡 会社 主婦 歳 図書館 年齢 職員 護 務

- 第5課：(中) 气候 样 摄氏 预报 说 冲绳 热 后 冷 广 书 钱 阴 风 阵
 (日) 気候 様 摂氏 予報 説 沖繩 熱 後 冷 広 書 銭 陰 風 陣
- 第6課：(中) 买 乌龙茶 种 别 绍兴酒 贵 较 喝 杂志 咖啡 银行 饮料 红
 (日) 買 烏竜茶 種 別 紹興酒 貴 較 喝 雜誌 珈琲 銀行 飲料 紅
- 第7課：(中) 单 次 丝 饺 岛 真 请 铅笔 张 邮票 苏 锅 贴 鸭
 (日) 単 歟 絲 餃 島 真 請 鉛筆 枚 切手 蘇 鍋 貼 鴨
- 第8課：(中) 名胜古迹 过 宫 颐和园 长城 时间 坐 飞机 约 旅 天安门广场
 (日) 名勝旧跡 過 宮 頤和園 長城 時間 乘 飛機 約 旅 天安門廣場
 (中) 天坛 兵马俑
 (日) 天壇 兵馬俑
- 第9課：(中) 难 说 报纸 写信 觉 发 语 结 账 谈 听 录 课 练习
 (日) 難 説 新聞 写信 覚 発 語 結 帳 談 聴 録 課 練習
- 第10課：(中) 棒球 爱 强 职业 选手 赛 对 兴 绘画 乐 书 运 火车 相扑
 (日) 野球 愛 強 職業 選手 賽 対 興 絵画 楽 書 運 汽車 相撲

二、『漢語生活会話』(芦益平・黄冬柏著、白帝社、2004年3月)

- 第1課：(中) 马 骂 爷 饺子 谢 对 关系 见
 (日) 馬 罵 爺 餃子 謝 対 關係 見
- 第2課：(中) 上海 长崎 知识 车 站 认识 杂志 宿舍 贵 欢迎 兴
 (日) 上海 長崎 知識 車 駅 認識 雜誌 宿舍 貴 歡迎 興
- 第3課：(中) 今天 风 请 问 云 进 打搅
 (日) 今日 風 請 問 雲 進 邪魔
- 第4課：(中) 课 了解 广场 喝 买 吃 饭
 (日) 課 了解 広場 喝 買 食 飯
- 第5課：(中) 几 明天 星期 现 每天 觉 电话号码 明年 公园
 (日) 幾 明日 曜日 現 毎日 覚 電話番号 来年 公園
- 第6課：(中) 天气 样 摄氏 预报 说 阴 时 东京 上海 冷 汉语 老师 风 广州
 (日) 天氣 様 摂氏 予報 説 陰 時 東京 上海 寒 漢語 先生 風 広州
 (中) 岁 后 韩国
 (日) 歳 後 韓国
- 第7課：(中) 福冈 银行 图书馆 学习 桌 报纸 孩子 车
 (日) 福岡 銀行 図書館 学習 卓 新聞 子供 車
- 第8課：(中) 请问 乌龙茶 钱 龙 买 结 账 现金 单 确认 笔 张 邮票 杂志
 (日) 請問 烏竜茶 銭 竜 買 結 帳 現金 単 確認 筆 枚 切手 雜誌

- (中) 书 谈 机票
(日) 書 談 航空券
- 第9課：(中) 换 价 给 旅 手续费 写 国际 收
(日) 換 価 給 旅 手数料 写 国際 収
- 第10課：(中) 房间 间 登记 随时 信 坐 下班 回家 烟
(日) 部屋 間 登記 隨時 信 座 退勤 帰宅 煙
- 第11課：(中) 光临 饮料 岛 丝 齐 喝 饭 绍兴酒 小孩
(日) 光臨 飲料 島 絲 齊 喝 飯 紹興酒 子供
- 第12課：(中) 坐 车 站 电车 直达 地铁 离 远 飞机 轮船 新干线
(日) 乘 車 駅 電車 直通 地下鉄 離 遠 飛行機 汽船 新幹線
- 第13課：(中) 邮 费 包 窗 直 签证 申请 邮政 编码 棒球 据 成绩 证明
(日) 郵 費 包 窓 直 査証 申請 郵政 番号 野球 拠 成績 証明
- 第14課：(中) 感冒 头 让 烧 打针 药 专门 诊 护 车 须 手术 开
(日) 風邪 頭 讓 焼 注射 薬 専門 診 護 車 須 手術 開
- 第15課：(中) 火车 预订 团 优惠 旅费 飞机票 电影 苏 参观 宫 过 动物园
(日) 汽車 予約 団 優 惠 旅費 航空券 映画 蘇 參觀 宮 過 動物園
(中) 游览 长城
(日) 遊覽 長城
- 第16課：(中) 电脑 时 发 页 诉 纸 许 轻 种 经 给 听 音乐
(日) 電腦 時 発 頁 訴 紙 許 輕 種 經 給 聴 音楽

三、『实用ビジネス中国語会話』(盧益中・黄冬柏著、白帝社、2000年3月)

- 発音編：(中) 马 骂 丽 爷 饺 鱼 饿 谢 对 关系 天 见 资 几 直 贵
(日) 馬 罵 麗 爺 餃 魚 餓 謝 对 關係 天 見 資 幾 直 貴
(中) 张 海 兴 欢 云 风 钱 强 进 坐 搅 解 广 场 门 喝 买
(日) 張 海 興 歡 雲 風 錢 強 進 座 攪 解 廣 場 門 喝 買
(中) 师 现 开 课 请 讲 页 读
(日) 師 現 開 課 請 講 頁 読
- 第1課：(中) 课 决定 今天 几 星期 现在 每天 时 这 公园
(日) 課 決定 今日 幾 曜日 現在 毎日 時 這 公園
- 第2課：(中) 申请 员 签证 填 写 贴 照片 护 给 烟 美国 喝 电影 预 订
(日) 申請 員 査証 填 写 貼 写真 護 給 煙 米 国 喝 映画 予 訂
(中) 学习 开 旅 乌龙茶 东京
(日) 学習 開 旅 烏龍茶 東京

- 第3課：(中) 飞机票 公司 张 上海 单 请 诉 时间 问 叫 让 经 订 汉语 坐
 (日) 航空券 会社 枚 上海 单 請 訴 時間 問 叫 讓 經 訂 漢語 乘
 (中) 车 地铁 韩国 师 报纸 杂志 词
 (日) 車 地下鉄 韓国 師 新聞 雜誌 詞
- 第4課：(中) 乘客 飞 带 种 饮料 咖啡 红茶 铅笔 邮票 书 买 火车 开
 (日) 乘客 飛 帶 種 飲料 珈琲 紅茶 鉛筆 切手 書 買 汽車 開
- 第5課：(中) 海关人员 携带 贸易 楼下 行李 证 门 入场 工作单位 选 申请书
 (日) 税関職員 携帯 貿易 階下 荷物 証 門 入場 勤務先 選 申請書
 (中) 电话
 (日) 電話
- 第6課：(中) 东 派 气 为 给 烦 离 远 汽车 钟 电视 过 关系 介绍 约
 (日) 東 派 氣 為 給 煩 離 遠 車 鐘 電視 過 關係 紹介 約
 (中) 轮 船 飞 机 机 场 站 饭店
 (日) 輪 船 飛 機 空 港 駅 飯店
- 第7課：(中) 房间 钥匙 登记 随时 顺 结账 换 下班 回家 钱 传 真 谈 银行
 (日) 部屋 鍵 登記 隨時 順 決算 換 退勤 帰宅 錢 伝 真 談 銀行
- 第8課：(中) 价 支票 现金 签字 边 窗 说 译 长 经理
 (日) 価 小切手 現金 署名 辺 窓 説 訳 長 社長
- 第9課：(中) 访问 欢迎 后 转 达 额 增长 项 合同 关于 意见 满意 光临
 (日) 訪問 歓迎 後 転 伝 額 増長 項 契約 関 於 意見 満足 光臨
 (中) 图书馆 信 电气 产品 会谈 发展 关心
 (日) 図書館 手紙 電気 生產品 会談 発展 関心
- 第10課：(中) 开发 样品 单价 错 订 货 适当 价格 高级 工作 跑
 (日) 開発 見本 単価 錯 訂 貨 適當 価格 高級 仕事 走
- 第11課：(中) 准备 名义 执行 规定 纳税 讨论
 (日) 準備 名義 執行 規定 納税 討論
- 第12課：(中) 钱别 真 圆满 干杯 丰盛 快乐
 (日) 錢別 真 円満 乾杯 豊富 快樂

補記：投稿後の12月12日に、日本漢字能力検定協会が2008年「今年の漢字」に「変」が選ばれたと発表した。世界的な金融情勢の変動や、米国で「change (変革)」を掲げて誕生したオバマ次期大統領、物価上昇で生活が変わったことなどが理由という。